

中原小学校建替えに関する地域説明会

第1回説明会

議事録 ※内容につきましては、発言の要旨を記録したものです。

日時 令和7年6月11日（水）午後6時～7時30分
令和7年6月14日（土）午前10時～11時30分
会場 三鷹市立中原小学校 体育館
出席者 保護者及び近隣住民等 71名

1 教育部長あいさつ

教育部長	<p>三鷹市では中原小学校の施設の老朽化に伴い、令和12年度中の新校舎の使用開始に向けて建替え事業に取り組んでいるところでございます。</p> <p>現在三鷹市には小学校が15校、中学校が7校、計22校の小中学校がありますが、その多くが中原小学校と同じように昭和40年代から昭和50年代に建設をされた建物となっております。中原小学校につきましても東校舎・体育館が昭和42年、43年、中央校舎と西校舎が昭和50年、51年の建設ということになります。</p> <p>学校以外の施設を含め、昭和40年代から50年代にかけて集中的に公共施設が建設されていますが、そうした公共施設が更新時期を迎える中で、一斉に建て替えるということは財政面も含めて限られた資源の中では困難な状況でございます。</p> <p>このため、三鷹市では公共施設の適切な維持保全また更新を進めるための計画、ということで令和4年に「三鷹市新都市再生ビジョン」という計画を策定しております。その中で学校施設につきましては、劣化診断調査の結果等を踏まえ、大規模改修によりできる限り長寿命化を図るとともに、劣化状況等により長寿命化に適さない評価をされた建物につきましては財政面の平準化を図りながら順次建替えを進めることとしています。</p> <p>中原小学校につきましては、劣化状況により建替えに向けた取組を行うこととしまして、令和12年度中の新校舎使用開始に向けて取組を進めている状況でございます。</p> <p>学校施設は、子どもたちが1日の大半を過ごす大事な施設、学習の場であるとともに、災害等非常時には防災拠点・地域拠点としての役割を担う大切な施設であると考えています。</p> <p>このため令和6年度に校長先生や保護者の方、学校関係団体や地域の皆様で構成する建替検討委員会を設置し、子どもたちや先生方の意見をお聞きしながら新しい学校づくりについて検討いただきまして、建替えの基本コンセプトの提言をいただいたところでございます。</p> <p>今年度はその基本コンセプトを踏まえ、市として設計の前提となる建替えの「基本プラン」を作成し、設計に着手することを予定しています。</p> <p>本日はその「基本プラン」の素案として、整備の考え方や施設配置イメージについてご説明をさせていただきます。皆様のご理解とご協力をいただきながら、より良い施設となるように進められればと思っております。</p> <p>本日はどうぞよろしくお願いたします。</p>
------	--

2 中原小学校建替検討委員会あいさつ

<p>建替検討 委員会 委員長 (中原小 学校長)</p>	<p>今年度の4月に前任の鈴木校長の後を受けて市内第四小学校から移動して参りました。第四小学校の前には、お隣の東台小学校に9年間教諭、副校長として勤務しておりました。</p> <p>東台小学校の校舎が建て替えられて、新しい校舎になった時も児童を指導しておりました。平成23年度、落成記念式典を行った年は、6年生を担当しておりました。5年生の時は元気で統率が難しいクラスでしたが、新しい校舎の落成に伴い、式典でこの学校で頑張ります、と子どもたちと宣言をしました。</p> <p>その後、子どもたちが自分の学校を愛する気持ちが育ち、学校のリーダーとして成長し、中心となって活躍してくれたという記憶がございます。</p> <p>本校も子どもたちの意見を昨年度から授業の中で取り入れ、活かしていこうと取り組んでおります。</p> <p>この後もお話があると思いますが、そういった意見も活かさせていただいて、子どもたちにとって自分の「すき」な場所になるように、検討委員会では検討していただいているところです。</p> <p>もちろん、地域の方や大人の意見も取り入れて、皆にとって自分の「すき」な場所になる、という事が大切だと思います。ここにいらっしゃる皆様におかれましても、この中原小学校が大好きな場所になりますことを願ってやみません。</p> <p>何卒宜しく願いいたします。</p>
---	--

3 事業検討経過

<p>施設・教育センター担当課長</p>	<p>事業スケジュールの説明</p> <p>校舎の供用開始は令和12年度中（2学期頃）を予定しております。令和7年度は、「基本プラン」策定に向けて「素案」、「案」の段階ごとに検討委員会でも協議いただくとともに、6月及び8月頃に2回程度“地域説明会”を行い、その後、「基本プラン」を策定し、年内中に基本設計を開始する予定です。</p>
<p>山下PMC（支援事業者）</p>	<p>鷹南学園三鷹市立中原小学校建替計画に関する提言書の主旨説明</p> <p>三鷹市（以下、市）が策定する建替の「基本プラン」に関して、学校関係者、保護者、地域住民の意見を反映してもらうため、三鷹市立中原小学校教職員、PTA代表者、地域コーディネーター、周辺自治会や協議会などの代表者による「三鷹市立中原小学校建替検討委員会（以下、検討委員会）」が設置されました。</p> <p>そこに支援事業者である山下PMCも加わり、検討委員会の皆様の意見をまとめたものが「鷹南学園三鷹市立中原小学校建替計画に関する提言書（以下、提言書）」でございます。</p> <p>基本コンセプトを軸に、未来の中原小学校が、安心・安全な環境のもとに、子どもたちがいきいきと学び、また地域とつながるプラットフォームとなることを願い、提言するものです。</p> <p>委員会の皆様から意見を出し合っただき、“自分の「すき」を見つけられる場所”という素敵なコンセプトを作り上げる事ができました。</p> <p>基本コンセプトの概要ですが、「3つの空間」「3つの特性」「9つの柱」から構成されております。</p> <p>コンセプトを決定するまでの過程や、いただいたご意見は提言書概要版の中に記載しております。また検討状況の写真も掲載しております。写真に示されているような形で検討を進め、提言書をまとめました。</p>

4 鷹南学園三鷹市立中原小学校建替基本プラン（素案） について

<p>教育部調 整担当部 長</p>	<p>基本プラン（素案）について</p> <p>「基本プラン」は、今後校舎やその他建物の詳細（基本）設計を行うに当たり、検討委員会の皆様から提言いただいたコンセプトをもとに、設計に盛り込むべき内容をまとめるものです。</p> <p>今回お示しする「素案」は基本的な考え方などにとどめた内容となっておりますが、今後、皆様からのご意見を反映するとともに、より具体的に、各室の大きさや、各種設備についての考え方などを盛り込んだ「案」をまとめ、再度、保護者・地域の皆様のご意見を伺う場を設け、最終的に8月下旬を目途にプランを確定する予定です。</p>
<p>施設・教 育センタ ー担当課 長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鷹南学園三鷹市立中原小学校建替事業基本プラン（素案）説明 9P～14P 基本コンセプトを実現する具体的な方向性について説明 <ul style="list-style-type: none"> ■ 11P ⑦ プール施設について ■ 12P ② 生活の空間について ■ 13P ③ 地域交流の空間について ・ 図表 4-1 各配置案の評価比較表について説明

5 意見交換、質疑

1) 令和7年6月11日（水）

	質疑	応答
1	<p>説明会のお知らせが入っていませんでした。思ったより（参加人数が）少なかった。</p>	<p>市の広報、ホームページへの掲載のほか、学校から保護者へも周知させていただいているとともに、学校の隣接住宅には、個別に配布させていただいていますが、次回、8月はもう少し個別配布の範囲を広くするなど、周知方法について改善させていただきます。</p>
	<p>近年新しくしたトイレも壊すのか。</p>	<p>三鷹市は教育環境の向上のため、令和7年度までに全小中学校のトイレの100%洋式化を順次進めてまいりました。建替の際、トイレだけ残すことは難しいため、同時に更新を予定しています。</p>
	<p>体育館の仮設はどうなるのか。</p>	<p>南側配置案は、仮設の体育館を建設せず、常に新旧いずれかの体育館を使用可能とする計画のため、工事期間中も切れ目なく使用できる想定です。</p>
	<p>プールは屋上か地面配置か。</p>	<p>現在は、屋外プールを平置きで計画しています。</p>
2	<p>南側案の場合、プールの位置はどこか。現在、既存プールに、子どもたちがグラウンドを通過して移動しており、外部から見られる状況なので、それはやめてほしい。</p>	<p>あくまで想定ですが、南側配置案の場合は、校舎の東側に近接する配置を想定しています。</p> <p>地域開放においても、児童との動線を分けられるように検討していきます。</p> <p>また、都道側からのプライバシーにも配慮した計画を検討します。</p>

3	なぜ東台小を先に建て替えたのか。	東台小は耐震補強に向かないという調査結果があり、緊急で建て替える必要があったためです。
	南側の配置図は、一番リスクは少ないと思っている。地域の住民の方に細かく案内してほしい。そもそも地域が低く、水がたまる地域。今後建てる際はそのあたりも考えていただきたい。	今後の計画で配慮していきます。
	建物の高さは3階なのか、4階なのか。	南側案では3階建てを予定しており、12メートルより高くはしない想定です。
4	校舎が南に来ると（敷地南西側の）日当たりが悪くなる。	日影の影響は当然考慮しながら、法令に抵触しない基準で建設していきます。
	北側の樹木の葉が年中落ちてくる。樋も詰まってしまう。	個別に対応させていただきます。
5	本校舎が南になるとグラウンドが北側になる。冬は寒い校庭で、あまり前例もないのでは。費用面は優位だが、何十年も北向きの校庭で運動をすることが本当にいいのか。	北側校庭の事例も都心部を中心にあり、市内にも第三小学校があります。また、夏場は熱中症対策の日影を作れることもあるので、コストだけではないメリットとデメリットを総合的に考えて南側配置案としました。
	校舎が南側の想定として、神社側に来るのが体育館なのか？平面計画を教えてください。	西側（神社側）に体育館を想定しています。
6	近隣への広報がなかった。南側配置案について、個別の説明くらいはいただきたいかった。高さほか、詳細をお話しいただきたい。	市としては、現在のところ南側配置を方針としておりますが、確定ではありません。視線、プライバシーの問題などについては、近隣住民の方にもご理解いただけるよう、設計の中でできる対応を取っていきたく考えています。建物の高さは、3階建てで12メートルより高くはしない想定です。そのほかの詳細は、「基本プラン（案）」の際に可能な限りお示していきます。
7	現状校舎と全く反対側になるので、防犯面が気になる。	防犯は入口、セキュリティも考えながら配慮して設計します。
	現在は教室の窓から校庭を見ることができ、他学年の気配を感じ、モチベーションアップなどにもつながっているが、廊下が北側に来た場合の子どもたちへの心理的な影響が気になる。	校舎の中の配置はまだお示しできておりませんが、南北に教室を置き、真ん中に廊下がある想定です。多学年が1フロアにまとまり、中心に共有できるスペースを取ることができ、他クラス、他学年の気配を感じ取ることができ、クラス等をまたいだ多様な学習にも対応が可能になります。児童同士の交流やモチベーションアップにもつながります。なお、北側の教室も、近年の照明設備や窓の配置により明るい教室を確保できます。また、北側から校庭を見ることが可能です。

8	<p>防犯・セキュリティ面で、工事の際の防犯、建てた後の防犯が気になる。 地域開放となればいろんな人が出入りすることになるので、外来者の駐車関係なども気になる。</p>	<p>工事中は工事動線と児童動線を分離するなど、児童の安全を第一に進めるとともに、防犯面にも注意して進めます。 地域開放を進める学校としても、児童の安全を第一といたします。具体的には、部屋の配置、動線を決定する中で、学校利用と地域利用の動線を分離する、デジタル技術を活用しながらセキュリティの確保を図るなど、設計の中で検討していきたいと考えています。特に防犯については、時代に合わせたアップデートを検討していきます。</p>
	<p>コンセプトは非常にいい。子どもの自己肯定感を高めるために建物上でどういった工夫をしているのか伺いたい。</p>	<p>デジタル技術の活用も含めて今後検討し、説明会等でご報告させていただきます。</p>
9	<p>建替え中の教育に対する影響を教えてください（校庭、体育館、プール）。</p>	<p>校庭は、屋上活用や学園内での対応を考えています。 プールは、市内温水プール又は東台小の利用を検討しています。 体育館は（南側配置案の場合）新旧どちらかが必ず利用できる想定なので、問題なく活用可能です。</p>
	<p>人の流れ（動線）がわからない。子どもはどのように入っていくか。</p>	<p>昇降口の位置は未定ですが、（南側配置案の場合）南側の入口がメインになる想定です。内部の動線については設計段階で検討します。給食の配達や来校者の駐車スペース、児童の入り口などは、（案）の段階で可能な限り盛り込みたいと考えています。</p>
10	<p>現在の黒門（正門）は危ない。校舎と門が近いと、児童の飛び出しが気になる。</p>	<p>校舎と門を直線状に配置しない、距離を取るなど、飛び出しが起きないようにしつらえを考えていきます。</p>
11	<p>広報の仕方について、市報をたまたま見て参加した。（保護者への周知について）どう考えているのか。</p>	<p>校舎内に掲示を行い、保護者連絡帳にはご案内を配信しましたが、今後は紙での配布なども含め、対応を考えてまいります。</p>
	<p>工事中の登下校の場所はどうなるのか。</p>	<p>現在の門の位置と変わらない想定です。安全配慮は当然行い、校舎の建築中は敷地内で迂回する動線を検討しています。</p>
12	<p>太陽光パネルの設置は考えているのか。校舎の屋上を教育の場として使用していることもあるので、体育館の上に太陽光パネルを設置するなどして子どもたちの居場所を確保してほしい。</p>	<p>環境課題に対する対応として検討していく予定です。新しい技術についても設計の中で検討していきたいと思います。 また、子どもたちの環境教育という面も含めて検討したいと考えています。</p>
	<p>初めて参加した説明会。入学予定児童・保護者などに南側配置案についてアンケートなどを実施してほしい。</p>	<p>この説明会のご報告は市ホームページに掲載したいと考えています。 建替検討委員会のなかには入学予定保護者の方にも入っていただいておりますが、今後は、近隣保育園との連携も含めて考えたいと思います。</p>

	北側や東側の校舎配置だと、教室配置はどうなるのか。	北側配置案は、中央校舎は中廊下、東校舎は、一部西陽が当たる片側廊下の想定です。また、東側案は、4階以上を想定しており、西陽の影響が大きな片側廊下がある想定です。
13	配置は、3案のどれかになることを地域と相談していくかと思っていたが、すでに南側と決まっていた。南側の住宅を購入した方は、自分の家が覗かれているような気持ちになる。地域の住民への配慮が感じられない。建物グラフィック等ではっきり示すべきでは。	南側住民の皆様へのプライバシーにも配慮して計画していきます。グラフィック等については、設計の中で大きく変わる部分なので、基本プランの確定段階ではお示しが難しいところですが、今後可能な限り示せるように検討していきたいと思えます。

2) 令和7年6月14日(土)

	質疑	応答
1	子どもが建替え期間中に通学する。コストだけではなく、建替え期間中の仮設校舎の教育環境には配慮してほしい。建替え期間中の屋内外での運動についての考えを教えてください。	仮設校舎はリースを予定しており、防音や空調なども備えたものを想定しています。校庭は、少しでも使える部分は使用し、屋上も併用して活用することを検討しています。また、運動会は近隣のグラウンドを借りることを想定しており、体育館は、工事中も必ず使用できるよう計画していく予定です。
2	校舎配置について、南側配置案に強く反対する。中原二丁目は第一種低層住居専用地域で、日影条件が厳しい地域である。厳しい建築条件が存在するから、日々快適に生活している。また、第一種低層住居専用地域は、低層住宅の住環境を保護する地域と定義されているが、学校が建てられるのは認識している。学校前の一方通行道路は狭いうえに、住宅がたくさんある。その道路沿いに大きな校舎が立つのが南側配置案。(南側の住民は)住宅購入時に校庭がある状況で買ったので、建替え時にも今と同じ配置になると考えているはず。建物が生活を脅かすことになると危惧している。建物が南側に配置されることで、児童の視線も気になり、空調を使わない時期に窓を開けるのも騒音が気になると思う。	日影の影響や建物高さについては、土地の用途を含め、法に適合した計画で進めていきます。現校舎では、教室までの移動距離が長かったり、学年ごとのまとまり感がなかったり、西陽の影響が大きい教室が多かったりするなど、学習環境の課題が多くあります。仮設校舎にお金をかけるのではなく、限られた財源でこういった課題を解決し、建替えを進めていきたいと考えています。また、工期が長くなることも児童のみならず地域への影響上望ましくなく、総合的に比較・評価し、優位性が高いため、南側配置案を検討しております。視線、プライバシーの問題については、校舎側に庇を設ける、敷地境界から10m程度離れたところから校舎を建築する、場所によってはすりガラスや植栽を用いて視線を遮るなどの対応を取り、十分に配慮した検討を進めてまいります。丁寧に個別にも対話をさせて

	<p>小学校が良くなることは理解しているが、子ども（の利用）は6年でも、住民は長く住み続けるため、住民へ配慮がされていないのは問題である。</p> <p>バス通り側は第一種中高層住居専用地域である。近隣の住民に配慮して建てるのであれば、東校舎が優先されるべきだと考える。</p> <p>また、工事期間中、高齢者は家で過ごしている。解体工事、新築工事の騒音振動に耐えないといけませんが、工事後に環境が悪化することは受け入れられない。</p> <p>北側配置案であれば、環境が悪化することはないと思っている。</p>	<p>いただき、良い案になるよう努力していきたいと考えております。</p>
3	<p>基本プラン P.15 に概要が書いてあるが、屋内運動場とは何を指すのか。</p> <p>体育館に地下はあるのか。</p> <p>「基本プラン」内に、住民環境に対する記載がない。市が考えているのか疑問に感じる。住民環境を考えて検討すべき。</p>	<p>体育館のことを示しています。</p> <p>地下には、倉庫を計画しています。</p> <p>住宅地に学校を建てるので、周辺にお住まいの方への配慮が重要と考えています。</p> <p>建物配置に関しては、南側配置案に限らず、それぞれお住まいの場所によってメリット・デメリットも異なると考えます。</p> <p>北側配置案は北側にお住まいの方には日影の影響があります。</p> <p>南側配置案では、日影はある程度避けられますが、圧迫感への対応として、道路から建物まで 10m程度離隔を取った配置を考えています。</p> <p>校庭での音の問題もあるため、周辺環境には今後も十分に配慮し、検討していく予定です。</p>
4	<p>小学校の老朽化に伴い、中原小学校以外も、順次建替えを行っていくと思う。他の小学校を建てる際に、今回と同様に仮設校舎を作るのではなく、中原を4階建てにして、他の小学校の方に来てもらうなどの案を考えたのか。</p> <p>東台小学校に中原の仮設校舎を作らせてもらうなど、三鷹市としてベストの案を検討しているのか。</p>	<p>新都市再生ビジョンの中では令和17年度に向けて、他の学校の建替えを計画しています。</p> <p>仮設校舎については、各学校の立地条件に左右されますが、中原小学校の建替えでは校外の敷地を確保するのは難しい状況でした。近隣の小中学校の校庭利用については、当然その学校の学習環境に影響があり、難しい状況です。学園内では、運動会等のイベントでの校庭利用などで相互の協力体制強化を図ります。</p> <p>工事期間中、校庭を使えない時期においては、近隣の学校の校庭などを使わせてもらえるよう検討しています。</p>

5	<p>現在の黒門はいかされるのか。バス通り側にも門ができると学校にすぐ行ける。 バス通りの歩道が狭いため、広くできると安全になってよいと思った。</p>	<p>門については、南側配置案の場合、南側からのアプローチを考えています。現在の黒門と同じ位置とするかは検討中です。 西側からの入口も検討中です。都道側は交通量の問題があるので、入口を作るのであれば、歩道の拡幅なども含めて検討が必要と考えています。</p>
	<p>児童数の将来推計が大変少なくなっている。将来的には教室が余剰になってくるため、地域開放が重要な役割になってくると考える。地域に開かれた建物の使い方についても説明されるとよいと思った。 プールの屋外地域開放を行い、利用料を取って、収益を良くすることはできないのか。</p>	<p>地域利用については、特別教室等を中心とした地域への開放を含めて検討しています。子どもたちの安全性を第一としながら、将来の活用を見越して検討していきます。 プールについては、公共施設として、低金額での地域利用は検討しているものの、収益が上がるプールとすることは、用途地域の規定上も難しいと考えています。まずは学校授業のために整備するプールをどのように地域で活用していくかを考えていきます。</p>
6	<p>東台小学校のように、どこかに仮校舎を借りて工事をした方が、児童にとって安全性が高いのではないかな。</p> <p>予算の関係もあるが、体育館の空調は解体するともったいない。再利用できないのか。 校舎の寿命延長はできないのか。</p>	<p>仮校舎の件は、近接するところに適地がなく、コミュニティ・センターの近くのおおやぎ公園なども検討しましたが、利用できる土地が見つかりませんでした。 敷地内への建設を検討した結果、使用できることを確認できたため、仮校舎を敷地内に建設することとしました。</p> <p>トイレの洋式化も、もったいないという指摘がありましたが、その時期に児童の教育活動、安全安心のために必要なものは整備していくことが必要であると考えています。 また、中原小学校は劣化状況等から、校舎の長期利用は難しい状況です。</p>
7	<p>住宅では北側からも光が入っている。視線がさえぎられるのと圧迫感があるため、南側案は反対である。</p>	<p>採光や視線などは、十分に配慮して検討してまいります。</p>
8	<p>工事中の子どもたちの学びを保障してほしい。工事が始まると環境が変わる。大きな音や振動がでることによって不安になることもある。学校に来られなくなる、喧嘩が増えるなど起こりうる問題を想定して、みんなが安心して通えるようにしてほしい。 仮設だからお金をかけないとかではなく、まずは子どもが守られないといけない。 工事中に卒業する子もいるため、安心して学べる環境を保障していただきたい。</p>	<p>工事期間中は多大なご迷惑をおかけすることになりますが、児童に対する安全安心の確保は最大限行ってまいります。 仮設校舎は環境を悪くするのではなく、ボリュームを小さくすることでコストを抑えつつ、この間の学習環境を保障します。 (学校) 学校内のすべての教職員でケアに当たり、協力してしっかり対応していきます。</p>

6 今後の予定

<p>調整担当部長</p>	<p>①基本プランについて、今回いただいたご意見及び市内部での検討をもとに三鷹市教育委員会で「案」を作成し、改めて説明会を実施いたします。</p> <p>日時等は、後日、市報、市ホームページ等でお知らせします。</p> <p>また、説明会にご参加がかなわない場合であっても、市ホームページから随時ご意見を承っております。ぜひご活用ください。</p> <p>②本事業に当たっては、中原小学校関係者を中心とした「中原小学校建替検討委員会」の皆様にご協力をいただいております。本日ご説明のあった「提言書」に加え、令和7年度も引き続き地域の代表として様々な立場からご意見をいただいております。</p> <p>検討の内容については、「なかこれ」と題する報告書にまとめ、新川中原地域の公共施設等で配布しておりますので、機会があればぜひご覧ください。市ホームページからは、バックナンバーを含めご確認いただけます。</p> <p>③皆様のご意見を、中原小学校はもちろん、今後の学校建替え事業にも活用させていただきますので、アンケートにご協力をお願いします。</p> <p>中原小学校は、子どもたちの安全安心な教育環境であるとともに、防災拠点、学校3部制の展開など地域の拠点となる施設として、整備することが重要と考えております。地域の皆様に愛され、公共の財産としても大きな意味を持つ施設となるよう、多角的な検討を進めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
---------------	---